



ふしぎでたのしい

「農学」の

はじまりはじまり

in名古屋

近畿大学農学部公開講座

〈メインテーマ〉
食で得る健康寿命

講演① 10:40~11:40

講演② 11:50~12:50



〈講師〉
近畿大学 農学部
応用生命化学科
准教授
財満 信宏

〈テーマ〉

食品による疾患の予防

〈要旨〉

私たちが普段摂取している食品の中には、疾患を予防する効果を有するものが存在する一方で、摂取しすぎると体に対して悪影響を及ぼす食品も存在します。なぜこのような違いが生じるか考えたことはありますか?この講演では、食品に含まれている成分が私たちの体にどのような変化を生じさせるのか、最近の研究例を紹介しながら、理想的な食生活について考えます。



〈講師〉
近畿大学 農学部
バイオサイエンス学科
准教授
田茂井 政宏

〈テーマ〉

スーパー植物で
食糧・燃料を高生産!!

〈要旨〉

近年、地球規模での人口増加、環境破壊が起こっており、近い将来には我々の食糧や燃料は足りなくなってしまう。このような問題を解決する方法の一つとして、バイオテクノロジー(遺伝子組換え技術)によって光合成生物の能力を強化し、たくさん実る作物(植物)や燃料として利用できるユーグレナ(ミドリムシ)の作出に関する研究を紹介します。

開催日時 10月3日(土)
10:30~13:30(受付開始10:00)

会場 名古屋マリオットアソシアホテル
16階 アイリス

プログラム	
10:00~	受付・開場
10:30~10:40	開会・挨拶
10:40~11:40	講演① [講師] 農学部 応用生命化学科 准教授 財満 信宏
11:40~11:50	休憩
11:50~12:50	講演② [講師] 農学部 バイオサイエンス学科 准教授 田茂井 政宏
12:50~13:30	マグロ試食会
13:30	終了

受講無料!

事前申込不要/定員100人(先着順)
定員充足の場合、ご参加いただきかねますことをあらかじめご了承ください。

近畿大学農学部公開講座 in名古屋

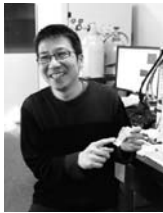
(メインテーマ)
食で得る健康寿命

講演① 10:40~11:40

講演② 11:50~12:50

講師 近畿大学農学部 応用生命化学科 准教授 財満 信宏

講師 近畿大学農学部 バイオサイエンス学科 准教授 田茂井 政宏



■プロフィール
昭和53年 広島生まれ
平成14年 京都大学農学部卒業
平成19年 京都大学大学院農学研究科博士後期課程修了
平成19年 三菱化学生命科学研究所 特別研究員
平成20年 浜松医科大学分子イメージング先端研究センター 特任助教
平成23年 近畿大学農学部 講師
平成27年 近畿大学農学部 准教授

■現在の専門
食品科学、脂質生物学、血管生物学

■受賞歴
平成21年 日本油化学会ヤングフェロー賞
平成22年 J.Oleo Sci. Editors' Award
平成24年 日本農芸化学会2012年度大会トピックス賞



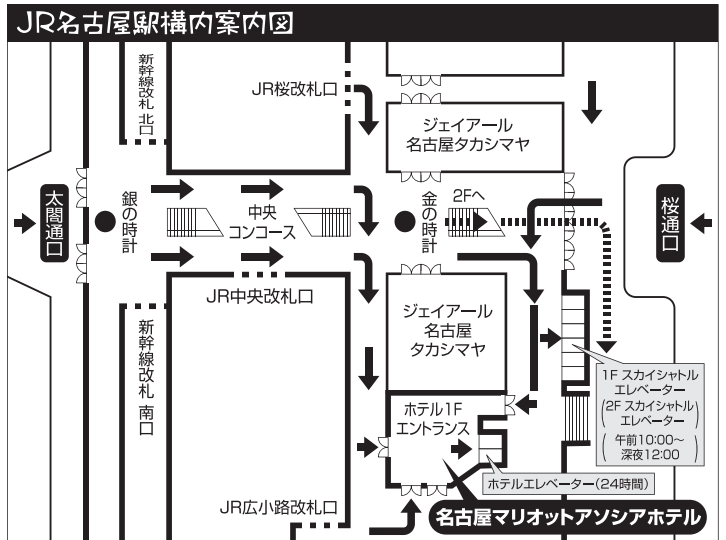
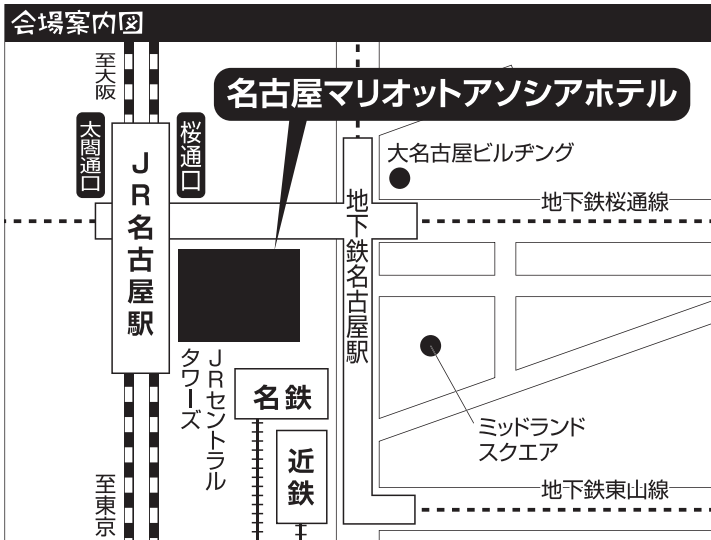
■プロフィール
昭和46年 京都生まれ
平成 5年 近畿大学農学部卒業
平成10年 近畿大学大学院農学研究科博士後期課程修了
博士(農学)学位取得
(その間、平成9年~平成10年 日本学術振興会特別研究員)
平成11年 奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科リサーチアシソシエイト
平成13年 近畿大学農学部 助手
平成17年 近畿大学農学部 講師
平成21年 近畿大学農学部 准教授

■現在の専門
植物分子生理学

■受賞歴
平成23年 日本農芸化学会 農芸化学奨励賞

会場 名古屋マリオットアソシアホテル 16階 アイリス
〒450-6002 名古屋市中村区名駅1-1-4

交通案内 ◆JR「名古屋駅」から約1分、名鉄・近鉄「名古屋駅」から約2分



◆お問い合わせ先
近畿大学 農学部事務部 〒631-8505 奈良市中町3327-204 TEL. (0742) 43-1849
URL <http://www.nara.kindai.ac.jp>

農学は新たな未来を切り開く、無限の可能性を秘めた学問です。
近畿大学農学部では6つの学科から、現代社会が抱える食や環境、健康の諸問題にアプローチ。それぞれの分野で、日々最先端の研究に取り組んでいます。

農業生産科学科 環境、バイオ、農業の最先端へ
食糧生産、生物といたし、アグリビジネスの3つの視点で地球環境と健康に配慮した農作物の生産方法から消費までを見据えた、農業生産システムについて研究します。

水産学 水産資源の食と環境を考える
大切な水産資源の増養殖などの食糧生産から、水域生態系の評価・保護・改善・修復・共生などの環境保全研究まで、分野にとらわれない多角的な研究と学習に取り組んでいます。

応用生命化学科 いのちを知って、いのちを守る
食糧危機やエネルギー資源の確保などで今注目されている学問。
食品成分の機能分析や機能性食品の開発、微生物による環境浄化など、生活を豊かにする研究開発に取り組んでいます。

食品栄養学科 健康を、食の観点から守る
人のからだを根本から作る・守る、食と健康に関する学問です。
附属病院での充実した実習で実践力を磨き、管理栄養士として教育、福祉、医療などの現場で活躍できる人材を育成します。

環境管理学科 国際視点で人と自然の共存を図る
環境汚染や生態系の破壊など、深刻化する地球環境の問題を解決する人材を育成。
フィールドワークと実験・実習を重視したプログラム、英語学習や海外留学などにも力を入れています。

バイオサイエンス学科 生命の「なぞ」を最先端技術で解明し、次世代の産業へ
最先端の生命化学研究と実践的研究を融合させ、医療、創薬、食糧、エネルギーなどの問題解決に向けた研究を展開。
独創的なフロンティア精神と探究心を兼ね備えた人材を育成します。